

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
芸術・美術 I		普通科・2年	2	美術1(光村図書)
科目の概要と目標		美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1 学期	オリエンテーション	・学習内容の確認		<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現材料の特性について理解を深め、対象を深く観察して表現を工夫しながら描写する。</li> <li>・色の組合せ方によって受ける印象の違いを知り、表現に生かす。</li> <li>・生活を豊かにする美術の働きについて考える。</li> <li>・陶土の基本的な扱いについて知り、創造力を広げ、立体的に表現する。</li> <li>・自然と美術とのかかわりについて考える。</li> </ul>
	表現 「身近なものを描く」	スケッチ ・鉛筆と木炭の表現の違い		
	表現・鑑賞 「想像してあらわす」	ティッシュアート ・偶然性を生かした表現 ・色の特徴		
	表現・鑑賞 「素材を生かすデザイン」	陶芸 ・陶土による表現		
2 学期	表現・鑑賞 「ポスターのデザイン」	デザイン画 ・パネルの制作 ・多様な画材の性質と表現		<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な画材の性質を知り、効果を生かして表現する。</li> <li>・作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取る。</li> <li>・表現形式の特性について理解し、木という素材を生かした表現をする。</li> <li>・日本の美術の表現の特質について理解を深める。</li> </ul>
	表現・鑑賞 「版の表現」	2版2色刷 ・版の表現形式の理解		
3 学期	表現・鑑賞(選択) 「紙を生かしたデザイン」	クラフトデザイン ・機能性の美 ・形の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・美的な創造性や機能性について考え、理解を深める。</li> <li>・自分を見つめ直して浮かぶイメージを自画像にあらわす。</li> <li>・表現の効果を感じ取る。</li> </ul>
	「自己を描く」	自画像 ・自分の内と外の表現		